

# The Sakato News

DEMOLITION SITE REPORT Vol.200903

Edited and Published by SAKATO CO.,LTD.

314, Chigusacho, Hanamigawa-ku, Chiba 262-0012 tel.043-286-5400 fax.043-286-4187 info@sakato.jp www.sakato.jp

## PACLER MAGNUM2500

パクラー・マグナム2500

「大型重機戦略の中での小割機は重要な要素！  
20tクラスで30tクラスの小割作業性能を引き出せた」



THE NEXT WILL BE THE BEST  
**SAKATO**

## 「大型重機戦略の中での小割機は重要な要素！ 20tクラスで30tクラスの小割作業性能を引き出せた」



施工業者	山吉建設株式会社 様 (静岡県浜松市 / 総合建設業)
代表者	代表取締役 / 橋本 和久 様
インタビュー	代表取締役 橋本 和久 様
工事部	川島 博光 様
弊社製品名称	PACLER MAGNUM2500
台車ショベル	ZX225USR (20tクラス少旋廻仕様)、ZX350 (30tスタンダード)

### 「圧倒的な機械力と豊富な技術でローコスト実現」を掲げて躍進！

当社は静岡県浜松市に本拠を構えて解体業を主として総合建設業を営んでおります。建造物解体事業では、顧客に対して「スピード・安全・コストのすべての条件にお応えします」とお約束しております。そのために、油圧ショベル 100t クラスを 2 台導入、階上解体用の油圧ショベルでは開発を依頼、導入をいたしました。小割機に関しては、数年前から 30t クラス用の導入を進めています。

SAKATOのMAGNUM2500はユニークな特長を持った小割機です。もともと30tクラス用であった小割機を軽量化させて20tクラスでも取付可能にしたものです。開口幅も1000mm程度あります。どうやってこの小割機をフル活用するか、いろいろな方法を考えました。

### ショベル2台分の仕事を1台でこなす

導入前の工法を説明します。基礎のフーチングを小割する場合には、20t クラスの大割機で前処理として 400mm ~ 500mm に破碎し、その後 20 トンクラスの小割機で小割して行っていました。ですからショベルが2台、オペレーターも2名が必要だったのです。

これを導入後に合理化しました。MAGNUM2500の大きな開口幅と大きな破碎力を活かしてショベル2台分の仕事を1台で実現させました。基礎のフーチングなどは大割機での前処理を必要とせず、MAGNUM2500でそのまま小割することができるようになったのです。

大きなサイズのRCガラでもいきなり小割機で噛めれば、すぐ200mmアンダーガラが生産され、工期が短縮します。

こうして、ショベル1台と大割機とオペレーター1名は削減でき、コストダウンできるのです。



フーチング基礎の小割作業状況  
(20tショベルに装着)



## 基礎は900mm程度を大割させずに小割する

もうひとつの合理化として、工期の短縮効果を狙いました。ひとつは、大割機で何回も何回も噛んで、400mm まで割る時間のロスをカットしたこと、もうひとつは、小割作業自体の処理ペースを上げたことです。20トンクラス小割機と MAGNUM2500 との小割作業量は全然違いますからね。

MAGNUM2500 は開口幅が 1000mm ほどありますから、RC 基礎 900mm 程度のガラも、いきなり小割させていますよ。当社は 45t クラス以上の油圧ショベルで大割します、大割機の開口幅は 1500mm 以上ですよ。そんな大きな大割機で小割機のためにといって小さく小さく、何度も噛んでいるのでは、ロスタイムが多いですよ。基礎だったら、一気にドバッと起こしてしまい、数回噛んだら終わり、小割機に引き渡すんですよ。

これが大型ショベルの持ち味ですよ。だから小割機に MAGNUM2500 の性能を求めたのです。

当社は ZX225USR でも装着しています。バランスも開閉スピードも問題ないですね。

グラフ1. 「MAGNUM2500 の導入前後の小割作業に必要なショベル台数の比較」



## 20tクラスで30tクラスの仕事をさせる

ある現場で実証されています。MAGNUM2500 を 20t クラスショベルに装着させました。もう一台は 30t クラスショベルに他社機 30t クラス用小割機を装着させました。この 2 台の小割作業量を比較したのです。2 台の 100mm アンダーガラ生産量は同じでした。これも導入のねらいのひとつでした。「20t クラスで 30t クラスの仕事をする！」ということです。20t クラスショベルの仕事もワンクラス上をいくのです。

冒頭にも申しましたが、アタッチメントの特長を活かして、その性能をいかに引き出すか、使用する側に研究が大切です。どうやって段取りすると仕事がしやすいのか、どうやって噛めばガラが割れやすいのか、どうやって動かせばロスタイムが減らせるのか、地道な研究の成果がお客様へのロークスト実現になるのです。

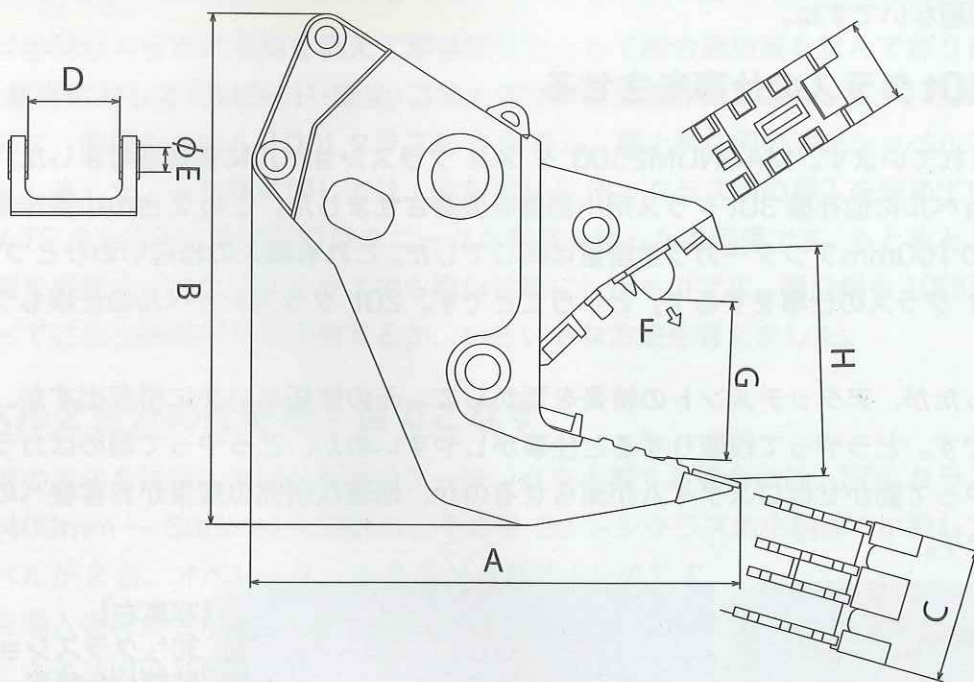


【写真右】  
30tクラスショベルに  
装着した状況

【写真左】  
基礎RC700mm~900mmを  
小割作業状況

# PACLER MAGNUM 2500 仕様

PACLER MAGNUM		2500
適合ショベル	tons	23~35
質量	kg	2500
A) 全長	mm	2232
B) 全高	mm	2438
C) 全幅	mm	600
D) ブラケット内幅	mm	420
E) ブラケットボス径	φ/mm	115
F) 破碎力	tons	90
G) FB部開口幅	mm	673
H) 先端部開口幅	mm	1000
設定圧力	kgf/cm <sup>2</sup>	320



**SAKATO**

<http://www.sakato.jp>  
info@sakato.jp

<発行元> 株式会社サカト商工

本 社 〒262-0012 千葉県花見川区千種町314番地  
TEL(043)286-5400 FAX(043)286-4187